

卓話よろしくお願ひ致します」。井上幹事→「先日のIM参加、大変お疲れさまでした」。大矢会員→「今日は啓蟄です」。山崎会員→「岡村会員の新生多摩オートセンター東京杉並事務所の本日の開所を祝して」。碓井会員→「白井さん、卓話ご苦労様です」。関山会員→「白井さんの卓話楽しみにしております」。武澤会員→「木曜日からちょっと上海に行ってきます。仕事ですが…」。以下、感謝をこめてニコニコへ。服部会員、寺尾会員、内藤会員、加納会員、鴨志田敏彦会員、伊藤紀久夫会員、井上久会員、尾崎会員、嶋会員、結城会員、佐藤会員、鈴木会員、白井会員、安藤登会員、安藤亨会員、野島会員、中島会員、佐々木会員、安倍会員、北島会員、中村会員、安藤志子会員。

<出席委員会報告> 内藤会員

	会員	出席	欠席	メイク	出席率
第1390回	47	37	10	0	78.72%
第1389回	47	37	10	10	100%

<ロータリー財団委員会> 佐藤委員長

鴨志田敏彦会員、玉井会員、結城会員、岡本会員よりいただきました。ご協力ありがとうございました。

<米山奨学委員会> 中島委員長

岡本会員、内藤会員、伊藤紀久夫会員からいただきました。ありがとうございました。

<ニコニコ・財団・米山委員会報告>

	今回		累計	
ニコニコ	32件	42,000円	875件	947,000円
財団	4件	45,000円	30件	296,000円
米山	3件	23,000円	39件	436,000円

本日のプログラム

<会員卓話> 川崎RC 白井 勇様

皆さん、こんにちは。今日は私どもが手がけた建築作品をまとめた冊子と卓話のレジメをお配りしてしますので、それに沿って進めたいと思います。

まず、「建築の質」と「建築士」についてですが、一昨年来、姉齒氏の事件によって建築士が非常に注目されました。建築界は法整備が遅れていたのですが、この事件によってようやく整備が整いつつあります。例えば建築基準法の改正や建築士法が12月に改正になります。建築

士は17年度上半期の段階で全国に103万人、そのうち1級建築士が32万2000人、2級建築士が69万2000人、木造建築士が1万4950人いますが、ここで一番問題なのは、資格をとると更新をしなくてもいいということなんです。実際には2.3割の人が廃業したり、亡くなったりしていますが、法律の中で数年に1回講習を受けて更新するという状況が生まれてくると思います。もう一つ問題があります。国家資格をもっている業界のほとんどは義務化された組織に強制的に入るシステムがあり、除名されると仕事ができないのですが、建築士の場合はそういう会がありません。これからだんだんと法律が整備され、「あなたはどのところに所属していますか」と聞けるような形になればいいと思います。建築士の個人資格に対するチェックも、自分で講習を受けたり、講演をやるなど点数制で年間50点以上の点数をとらなければならぬというシステムができつつあります。皆さんがご自分で家を造る際に建築士を選ぶときは、どこに所属しているか、どのようなスキルを持っているかというチェックをすると思います。

建築士のほかに建築家、設計士といろいろ言い方はありますが、皆さんが良くご存知なのは意匠系、つまりデザインをする、家の形を作る人かと思います。一つの仕事を組み立てるにはいろんな方がプロジェクトに加わるのですが、今回の事件は構造屋さんがクローズアップされたわけです。建物を建てる時は役所に確認申請をしますが、これも厳しくなり、構造設計をすると第三者機関でダブルチェックしないと許可がおりません。

また、麻生区の街づくりにも携わっておりまして、都市計画マスタープランとして、区民提案から区別構想、総合計画へとつなげていきます。新百合ヶ丘駅周辺も開発が進んでいます。スライドでご覧になっていただきたいと思います。ご清聴ありがとうございました。

